

[トピックス]

全国麦類育成系統立毛検討会が開催されました

令和6（2024）年5月14日から15日にかけて「**全国麦類育成系統立毛検討会**」が開催されました。昨年度までは東日本と西日本に分かれての開催でしたが、今年度からは全国に統一され、記念すべき第1回が栃木県で行われました。

1日目は当センターを会場として全国から国・道府県・企業等の関係者総勢114名が一堂に会し、各道府県の麦の栽培状況の共有や、当センターで栽培した各育成地の有望系統である二条大麦・六条大麦・小麦の生育状況（立毛）について現地検討などを実施しました。

2日目は栃木市でビール大麦「ニューサチホゴールデン」、小山市で小麦「イワイノダイチ」の現地ほ場視察を行いました。

両日ともに、育成地や生産地に対する意見要望や有望系統に関する質疑応答、現地ほ場の管理方法等、闊達な議論が行われました。



写真1 意見交換の様子



写真2 立毛検討（農研センターほ場）

（麦類研究室）

[トピックス]

令和6年度研究功労者表彰を受賞！

当センター環境技術指導部防除課の春山直人主査が、令和6年度研究功労者表彰を受賞しました。

本表彰行事は、全国の地方公設試において顕著な業績を挙げた研究職員を表彰し、併せて職員全体の研究活力を高め、農業技術の発展に資することを目的としており、全国農業関係試験研究場所長会が主催しているものです。

春山直人主査がこれまで携わってきた、「各種難防除害虫の薬剤感受性の解明」や、「いちごのアザミウマ類の発生実態解明と防除」、「クビアカツヤカミキリの生態解明と防除」等の各種研究実績が評価され、受賞を果たしました。

令和6（2024）年6月27日に授賞式が開催され、当日は全国農業関係試験研究場所長会の会長から表彰状を授与されるとともに、自身のこれまでの業績発表を行いました。



写真1 表彰状の授与



写真2 業績発表

（環境技術指導部）